

副島整形外科だより

開業 123 年、これからもみなさまの健康と地域の活性に貢献します

34号

2016年新年版

副島整形外科だより

理事長より

消防訓練実施

武雄まつり市民綱引き大会

副島の給食 職員餅つき行事

地域連携だより

学会・講演

データで見る副島整形外科

地域医療連携委員会開催



今月の写真

大きな石臼で餅をついたよ！



2015年11月27日(金) 19時～副島整形外科病院にて
第29回 地域医療連携
診療計画意見交換会

今回は10施設より39名がご参加下さいました。内容は平成26年度の大腿骨頸部骨折における地域連携バス実績報告です。

各施設からは、連携バスを適応した症例における性別や年代、症例ごとの治療期間、術式別経過や治癒の傾向といった内容が報告されました。患者の皆さまの在宅復帰がよリスムーズに実現することを目指して、今後も引き続き意見交換会を実施し、連携バス体制を整えていくことを申し合わせました。

これからも医療・福祉機関との連携を深め、地域に望まれるより良い医療を提供できるよう邁進して参ります。

室長連絡帳

地域連携室が新体制となり初めての地域連携診療計画意見交換会でした。地域連携バスの実績を、円滑に計画支援病院へフィードバックすることができ安堵しております。

平成28年は連携室設置15周年を迎えることとなります。これもひとえに皆さまのご支援の賜物と感謝致しております。今後とも変わらぬご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

地域連携室室長 吉原



編集後記

あけましておめでとうございます。平成28年が始まりました。今年もみなさまに信頼される医療機関として、地域に根差して参ります。この「副島整形外科だより」も、編集委員を一名増員しまして心機一転、様々な情報を発信していきます。よろしくお願い致します。

特定医療法人 整肢会



副島整形外科病院
佐賀県武雄市武雄町大字富岡 7641番地1
☎ 0954-20-0388 FAX:0954-20-0377



副島整形外科クリニック
佐賀県武雄市武雄町大字富岡 7724番地1
☎ 0954-22-2155 FAX:0954-23-4275



火元を確認しました、伝達開始。



すぐに消防署にも連絡を入れます。



年に2回開催している消防訓練ですが、今回は開院以来初めて病院スタッフとクリニックスタッフによる合同訓練を行いました。夜間の火災発生を想定した訓練です。

当日は参加した168名がそれぞれ夜勤スタッフ、患者、消防署員、近隣からの応援スタッフと、割り振られた役で訓練を進めました。火災報知器作動後、火元の確認。消火器を手に取り初期消火と同時に消防署への通報、建物内にいる人々への呼びかけ行動、避難の誘導、必要な方には安全な場所への運び出しを行う



消防訓練実施

2015年12月10日(木) 18時30分～他



熱海で、を合言葉に「熱海殺人事件」に通い詰めていた。つかこうへいの演劇である。私の柔らかい感性がつかと共にあったあの頃。30年ぶりの、老化し動脈硬化した私の身体は、きっとここにきて懐かしさを味わいたかったのだろう。そう思っていた。しかし少しお腹の出た風間杜夫、貫禄の出た平田搖さぶつた。私の感性はいまだ、つかこうへいと共にある。副島整形外科理事長28年目の元旦を迎えるにあたり、私は私である事を確かにした。

この間多くのものを頂き、同じくらい多くのものを失った。どれだけ奪われようとも、得てきた素晴らしい事柄はそれを上回る。昨日晴らしい事柄はそれを上回る。昨

2016年は多くの出会いに期待しよう。特に今年はスゴ腕の理学療法士に出会ってみたい。例えば1976年の伝説の理学療法士、木村伝兵衛の様な。彼は2年半寝たきりの山本米子さん82歳の大腿四頭筋を、腓腹筋を目覚めさせ、インナーマッスルの棘上筋にまでも本来の役割を思い出させた。回復した彼女は石川県志賀海岸の砂の上、米俵1俵を抱えあげおよそ10メートルの歩行を成し遂げたと言う。そんな理学療法士は患者を救い、看護師や医師をも助けるだろう。出てこい、スゴ腕の君よ。

春に

理事長 副島義久

昨年の12月、新宿紀伊國屋ホールに座っていた。座席も非常口のランプも昔のまま。

毎年4～5月になると、春は

彼は逝ってしまった。悲しみは深く。しかし彼と出会い、共に歩めた事を私の心は喜ぶばかりである。

副島整形外科の良心と呼ばれていた。一緒に手術したその2日後に彼は逝ってしまった。悲しみは深い。私たちの兄であり、父であった。

武雄温泉秋まつり

2015年10月22日(木)

綱引き大会連覇!!

日本各地で開催される流鏑馬。武雄では一一八六年より続く行事で、源頼朝が武雄神社への祈願成就の報いに奉納したのが始まりだそうです。

現在は「武雄温泉まつり」として子供みこしやバザーなどのイベントも行われ、町は2日間にわたり賑わいます。流鏑馬の前夜には第43回武雄市民綱引き大会が開催され、連覇をかけた副島整形外科は参加にあたり、補欠を含む20名を選抜しました。

他のチームの皆さんは「打倒副島整形外科」の目標を掲げ綱引きに臨んでいたようですが、事前のトレーニングの成果とチームワークを十分発揮することができ、大会3連覇を果たすことができました。応援して下さった地域の皆さん、ありがとうございました。

当院からは他にも、職員が宮野町チームのメンバーに加わって出場しました。地域の方々と力を合わせ夢中で綱を引き、楽しい時間を過ごすことができました。



10月31日(昼) ハロウィン



旬のかぼちゃで作ったパウンドケーキに、かぼちゃペーストをたっぷり乗せました。

今日はハロウィンなのでかぼちゃのデザート付き。洋菓子に合わせたメインメニューはビーフシチューです。鮮やかな色合わせの献立で、賑やかなお食事時間を演出しました。

10月23日(昼)

10月16日(昼) 秋を楽しむ献立



<おくんち>武雄祭り、流鏑馬の神事にちなみお赤飯に。赤は邪気払いの色とされています。



お米の収穫期です。
主役は新米、3種のおにぎりにしました。
日本の食をしみじみかみしめて下さい。



11月2日(昼) 副島整形外科創立記念

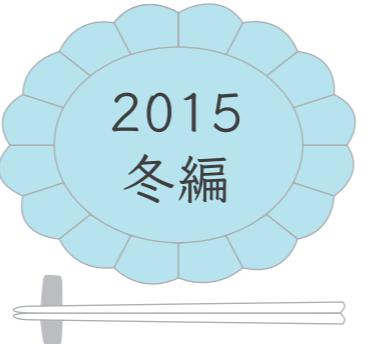


骨の健康を応援するぞ!という気持ちをクッキーに込めました。主菜は天ぷら、エビはあられ衣です。



<敬老の日>おじいちゃん、おばあちゃんの長寿を祝って、紅白まんじゅうを添えました。

副島の給食



2015
冬編



学会・講演

平成 27 年度の春から秋にかけて医師が発表した学会内容を一部ご報告致します。

発表者	会期	学術集会・研究会名	場所	論文タイトル
森澤 佳三	5/1~2	第 23 回 韓国肩肘関節学会	済州島	招待講演「鎖骨遠位端骨折の治療の進歩」 腱板広範囲断裂の治療「鏡視下デブリードマンの効果」
森澤 佳三	9/16~19	第 26 回 欧州肩肘関節外科学会議	ミラノ	「三角筋皮下断裂の分類法」
森澤 佳三	10/9~10	第 42 回 日本肩関節学会	仙台市	「反転型人工肩関節非適応例に対する鏡視下デブリードマンの有用性」
森澤 佳三	10/25	広島肩関節セミナー	広島市	特別講演「肩腱板断裂手術の問題点について」
森澤 佳三	11/17	石川県整形外科医会(整和会)講演会	金沢市	特別講演「肩腱板断裂治療の問題点」

データで見る副島整形外科

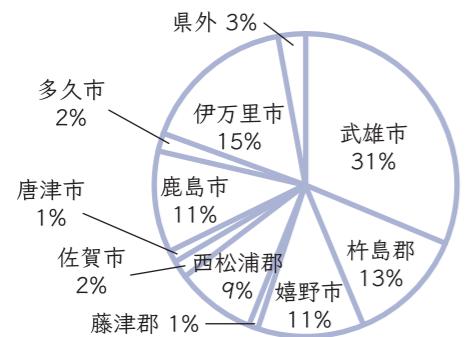
平成 27 年度上半期統計



入院・退院数

入院数	639 人
退院数	639 人
平均在院日数	15.2 日

入院患者
地域割合



主な手術件数

人工関節置換術	
股関節	9
膝関節	39
肩関節	2
関節鏡視下手術	
肩関節	55
膝関節	38
骨接合術	
大腿骨頸部・転子部	58
下腿周囲	66
鎖骨周囲	15
上腕骨近位部	5
前腕部	33

手術症例数
合計 622 件



託児所の子供達も餅つきを体験しました。一番小さな杵でトントンとつきます。全体がまとまってくると、餅がくっついてくるので徐々にきねが重たくなります。みんな何回トントンできたかな？ 餅ができ上がったら、次は丸める作業です。子供だって、年末は大忙し！



仕事の合間にスタッフがお雑煮とおせんざいを食べに立ち寄ってくれます。当日は患者さんが多く忙しかったようで、例年より往来の少ない年でした。



餅つきは昔から、歳神様にお供えするために行なってきました。佐賀のかまどの形を模したものの、火を使ふ台所を守る荒神様にお供えします。一部地域では丸型の二段餅の他に、なまこ型に形成した餅も飾ります。今年も薪を割るところから始め、火を焚いて餅米を蒸しました。蒸してはついですぐ丸め、何度も繰り返し、日の落ちる頃にようやく作業を終えました。仕上がった餅は病院とクリニック各部所の神棚にお供えします。



職員餅つき行事

2015年12月25日(金)午後

餅つきは昔から、歳神様にお供えするために行なってきました。佐賀のかまどの形を模したものの、火を使ふ台所を守る荒神様にお供えします。一部地域では丸型の二段餅の他に、なまこ型に形成した餅も飾ります。